

天然木デッキ 施工上の注意/メンテナンス

■施工上のお願い

- ・天然木デッキは幅方向に必ず5mmの目地を取り施工してください。
- ・施工直後にオイル塗装することにより、無塗装と比較して色褪せや微細なひび割れの進行度合いを遅らせることができます。半年に一度程度の定期的な塗装を行うことで、より長くお使いいただけます。オイル塗布作業による天然木デッキの不具合については、当社は免責とさせていただきます。

■使用上の注意

- ・デッキ材の上を素足で歩いたり寝転んだりしないようにしてください。トゲやササクレで怪我をする場合があります。
- ・デッキ材の上で焚き火や花火などをしないでください。火災の恐れがあり大変危険です。
- ・表面に揮発性の有機溶剤（ガソリンや灯油など）をこぼさないようにしてください。変色や変形の原因になります。こぼした場合はすぐに拭き取ってください。
- ・降雨時デッキ材の表面に水膜が出来た場合、滑りやすくなる場合がありますのでご注意ください。
- ・コーヒー・ジュース等の飲料・液体調味料などを長期間放置すると染みになります。
- ・金属類を直接デッキの上に置かないでください。木の成分と金属（鉄・銅・アルミ等）が反応してデッキが黒ずむことがあります。
- ・施工場所の環境の変化により若干の伸縮があります。
- ・施工後の経年変化により3～6か月程度で変色（銀白色化）していきます。紫外線劣化での細かなヒビ・乾燥や湿潤の繰り返しによる多少の反り等が発生する場合があります。
- ・施工当初はデッキ材の導管や施工の際に残った切り粉により、樹液が染み出てくる場合がありますが、経年変化により目立たなくなります。中性洗剤を使用した水洗いで除去できる場合があります。
- ・天然木製品のため、一枚ごとに色調や木柄に大きなバラつきがあります。ヤニ目・部分的なひび割れ材・辺材・ピンホール等が混入することがあります。

■日常のお手入れ方法

- ・日常の清掃はホウキ掛けで行ってください。定期的な清掃をお勧めします。
- ・汚れが目立つ場合は、水で希釈した中性洗剤を使用しデッキブラシ掛けを行ってください。洗剤が残らないように十分な水で流して乾燥させてください。
- ・タバコの焦げ跡等や小さな擦り傷跡等はサンドペーパー掛けをしてください。サンディング跡は残りますが、焦げ跡等は目立ち難くなります。

- ・付着したチューイングガム等はヘラ等を使用して除去してください。
- ・床下が長期的に湿潤状態であると、デッキ材に大きな反りやねじれを生じる場合があります。継続的な湿潤状態を避けるためにも排水ドレン等は定期的な清掃してください。
- ・デッキ材の目透かし目地部分に詰まったゴミ・砂・礫・木の葉等は床下の通気を妨げることになります。放置せずに目視点検で早めに除去してください。

